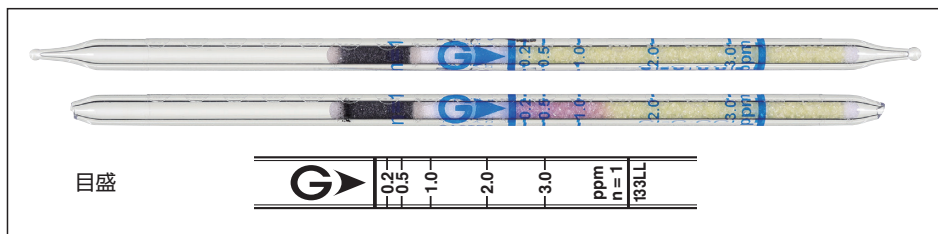


テトラクロロエチレン $\text{Cl}_2\text{C}:\text{CCl}_2$

No.133LL

Tetrachloroethylene



仕様

測定範囲	0.1 ~ 0.2 ppm	0.2 ~ 3.0 ppm	3.0 ~ 6.6 ppm
吸引回数	2回 (200mL)	1回(基準) (100mL)	1/2回 (50mL)
係数	1/2	1	2.2
測定所要時間	3分	1.5分	45秒

検知限度： 0.05 ppm (2回吸引)

変色： 黄色 → 紫色

温・湿度補正： 温度

有効期間： 24 か月 冷蔵庫保存 (10℃以下)

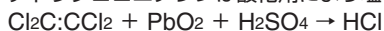
変動係数：

G	CV=10%	CV=5%
	目盛範囲の1/3	目盛範囲の2/3

(CV：変動係数 = σ : 標準偏差 ÷ 平均値 × 100)

反応原理

テトラクロロエチレンは酸化剤により塩化水素を生成し、指示薬は紫色を呈する。



干渉ガス

ガス名	共存濃度	干渉	単独の場合
1,1,1-トリクロロエタン	80ppm以下	影響しない	80ppmで変色しない
1,2-ジクロロエチレン		+	紫色に変色
トルエン, キシレン	1/2倍以上	影響しない	変色しない
塩化水素, 塩素		+	紫色に変色

校正用ガス

ガス拡散管法